継続 レスピマット吸入指導報告書 ver.20180601改定

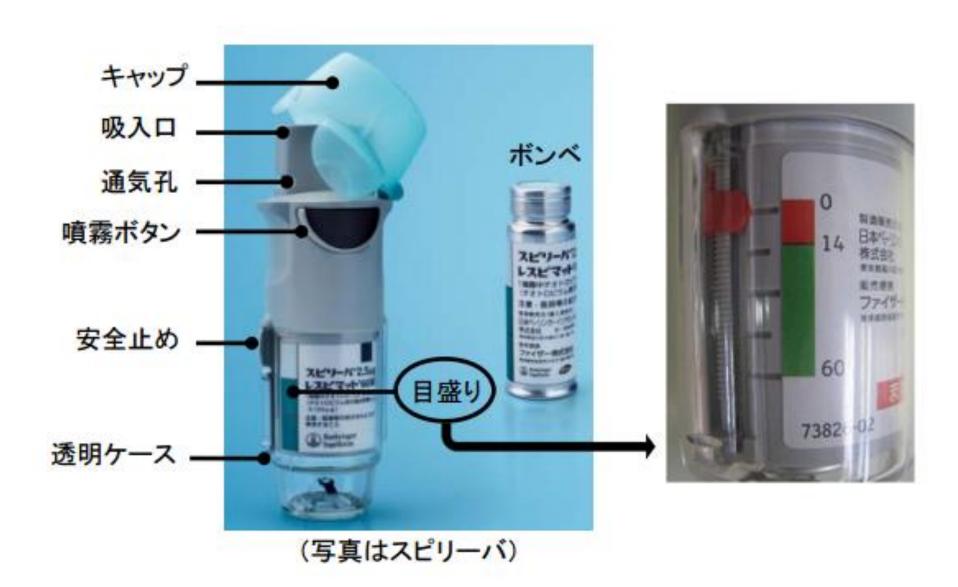
患者ID:_____

病院科

医師

が G		調剤薬局名: 担当薬剤師名:			
□ご本人 □ご家族 □その他		<u>指導日: 年 月</u>	日		
	月東労災病院薬剤部 550 TEL:044-411-3131(代表)	商品名:	用量:		
	★の項目が指導後も×の場合	は、治療継続不可とします。	指導 前	指導 後	
	目盛りで残量を確認できる。		$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$	
準備	透明ケースをカチっと音がする	まで180度回転する。	$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$	
	キャップを完全に開ける。		$\circ \cdot \chi$	$\circ \cdot x$	
	吸入前の息吐きができる。		$\circ \cdot \chi$	$\circ \cdot \chi$	
吸入	★ 吸入口をくわえ、噴霧ボタンを ゆっくり吸い込む。	押すと同時に2秒以上かけて	○ · X	$\circ \cdot x$	
	5秒間の息止めができる。		$\circ \cdot x$	$\circ \cdot \chi$	
	吸入後の息吐きができる。		$\circ \cdot x$	$\circ \cdot \chi$	
片付け	マウスピースをふき取る。		$\circ \cdot x$	$\bigcirc \cdot \chi$	
71 13 47	使用後はキャップを閉める。		$\circ \cdot x$	$\bigcirc \cdot \chi$	
うがい	うがいができる。		$\circ \cdot x$	$\bigcirc \cdot \chi$	
7/3 0	うがいの必要性を理解している	0	$\circ \cdot x$	$\circ \cdot x$	
◆ 症状の評価 ◆ 残薬:	プラセボ吸入器 □回転キット i(□ACT/□mMRC ※使用した方 吸入(使用済みデバイス 現:なし・あり(口渇・頻尿・嗄	に図して下さい。)結果)		
⇒不可理由 ◆ 特記事項		一か。 可能・不可 用量のデバイスを選択し電話にて疑義照会して 「備があればそちらも記載して下さい。)			

レスピマット 各部位の名称 (薬品名:スピリーバ、スピオルト)



レスピマットの初回準備方法 (薬品名:スピリーバ、スピオルト)

※新しい吸入器はテスト噴霧を4回繰り返して下さい <5回目から吸入可能>

レスピマットの吸入手順(患者さん用) 【薬品名:スピリーバ、スピオルト】

※ 残量が少ないときは早めに新しいものを処方してもらって下さい。



レスピマット薬剤師 1/2 2016.11作成

レスピマット 各部位の名称 (薬品名:スピリーバ、スピオルト)

目盛りは、おおよその残りの噴霧回数を示します。ロックがかり、透明ケースを回転させることができなくなると、それ以上は使用できません。



(写真はスピリーバ)

レスピマットの初回準備方法 (薬品名:スピリーバ、スピオルト) テスト噴霧をしても 30回 分(計60噴霧) 吸入が 可能です。

※新しい吸入器はテスト噴霧を4回繰り返して下さい <5回目から吸入可能>

小ンベ装業

- □ キャップを閉じた状態で、安全止めを押しながら、透明ケース を 外します
- □ ボンベ上部の緑色の部分を器具に挿入します
- □ ボンベをかたい平面の上でゆっくり押し込んで、カチッと音が するまで挿入します
- □ 外しておいた透明ケースを装着します

- ・確実に挿入しないと噴霧異常の原因になります。
- ・長期処方の場合、 処方時3本まで 装着して渡しても 大丈夫です。

ナスト噴霧(4)

- □ キャップを閉じた状態で上向きにしてもち、透明ケースを 青い矢印の方向にカチッと音がするまで180度回転させます(A)
- □ キャップを完全に開けます (B)
- □ 吸入口を下に向け噴霧ボタンを押し、ミスト(霧)が見えるのを 確認します(薬が目に入らないように注意)
- ロ キャップを閉じます





レスピマットの吸入手順(薬剤師用) 【薬品名:スピオルト、スピリーバ】

薬 - の 単	□ 目盛りで残量を確認します。 □ 透明ケースを青い矢印の方向にカチッと音がするまで180度 回転させます(A) □ キャップを完全に開けます(B) □ キャップを完全に開けます(B) □ 転くん)を検討します。
②息吐き	 ★ □ 無理をしない程度に十分に息を吐きだします。 (吸入口には息を吹きかけないで下さい。) ・通気孔を塞がない。 ・吸入の同調を確認 (噴霧は約1.5秒) 勢いよく吸いすぎるとむせます。
③ 吸 入	□ 吸入口をくわえ、噴霧ボタンを押すと同時に、2秒以上かけて ゆっくり吸い込みます。
息止め	□ 吸入口から口を離し、5秒間息を止めます。
⑤息吐き	● 息をゆっくり吐き出します。 (吸入口には息を吹きかけないで下さい) キャップをする前に、 吸入口を拭くように指導します。
付 け ※ 通 常1回	□ マウスピースを乾いた清潔な布やティッシュでふき取ります。 □ 使用後はキャップを閉めます。 □ 使用後はキャップを閉めます。 □ 吸入ステロイドは口腔内 カンジダや嗄声などの 副作用を防止するため 既み後すぐにうがいたします。
でう一点で	吸入後すぐにうがいをします。 それ以外の吸入薬も統一化を 図るため、うがいを 行うように指導します。 □ 吸入後は、必ずうがい(ガラガラ・ブクブク)を各3回します。